

令和3年度 船員需給総合調査結果報告書の概要

船員需給総合調査の概要	1
船員の異動状況の推移	2
船員の年齢構成	3
船員の退職理由	5
採用船員の前歴	6
採用船員の入職経路	7

船員需給総合調査

[船員職業安定法]

- 目的：公平かつ有効な就業機会の保障、海上企業に対する労働力の適正な充足
- 事務：海上労働力の需要供給に関する調査報告により、雇用及び失業の状況に関する資料を集め、その結果を公表するとともに、海上労働力の需要供給の調整を図ること。

[令和3年10月] 船員異動状況調査

調査対象：233社（回収率：97.5%）

- ✓ 外航労務部会 加盟船社
- ✓ 外航盟外船社
- ✓ 内航労務協会 加盟船社
- ✓ 一洋会 加盟船社
- ✓ 全内航 加盟船社
- ✓ 内航盟外船社
- ✓ 日本カーフェリー労務協会加盟船社
- ✓ 遠洋まぐろ漁業者
- ✓ 遠洋トロール漁業者
- ✓ 以西底曳網漁業者

直近1年間の船員の異動状況を調査

（調査期間：令和2年10月1日～令和3年9月30日）

- ✓ 採用経路状況（入職経路、前歴）
- ✓ 出身学校別採用状況
- ✓ 労働力異動状況（退職状況）

統計法に基づく一般統計



政府統計

海事局調べ （令和3年10月1日現在）

回答者の事業状況を調査

- ✓ 船舶数
- ✓ 船員数
- ✓ 海技免状受有者数
- ✓ 年齢別船員数
- ✓ 経歴別船員数

集計

[令和4年9月] 公表

船員需給総合調査結果



調査結果の活用

船員行政の企画立案

- ✓ 将来船員数の算定
- ✓ 政策評価指標の算定

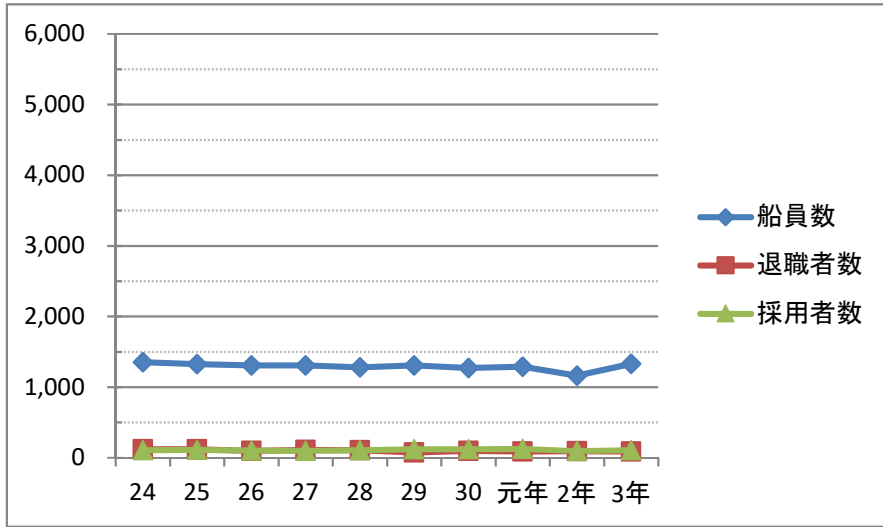
民間機関における活用

- ✓ 船員教育機関
進路指導
- ✓ 大学
調査研究

など

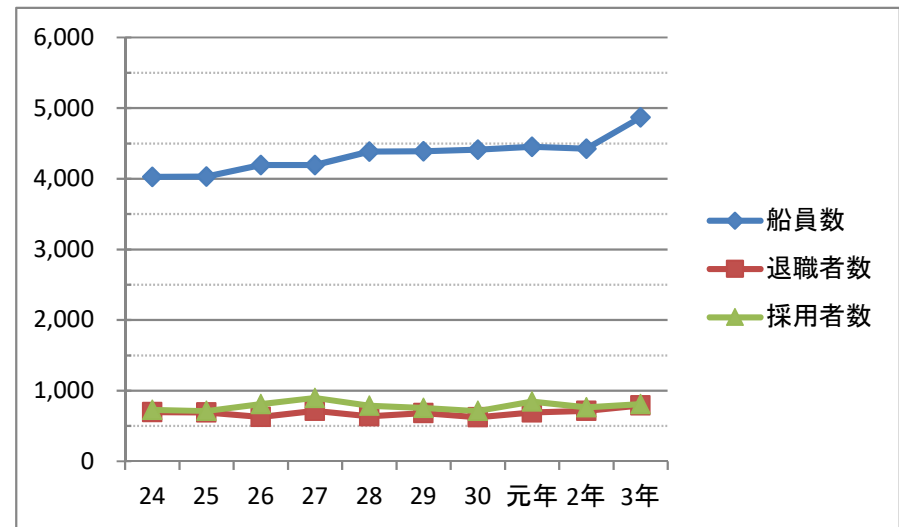
船員の異動状況の推移

(外航)



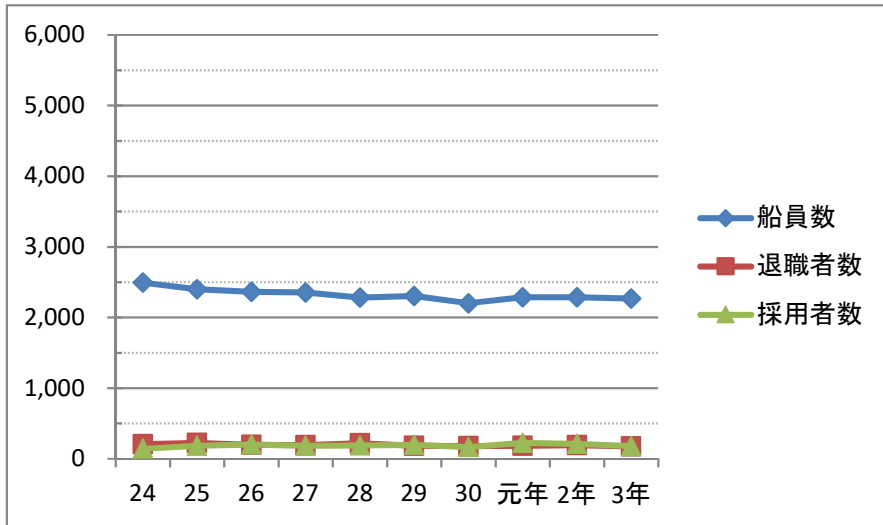
令和3年
船員数
 1,332
退職者数
 89
 7%
採用者数
 106
 8%

(内航)



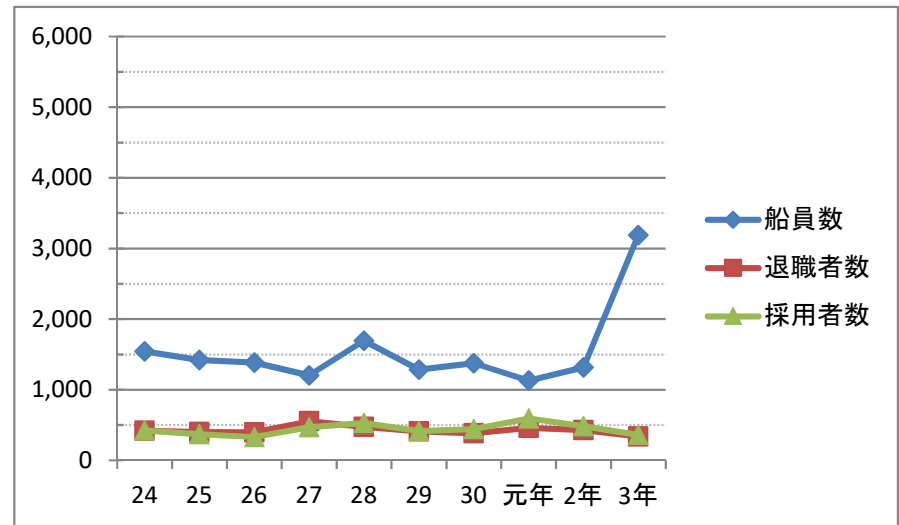
令和3年
船員数
 4,868
退職者数
 792
 16%
採用者数
 811
 17%

(旅客船)



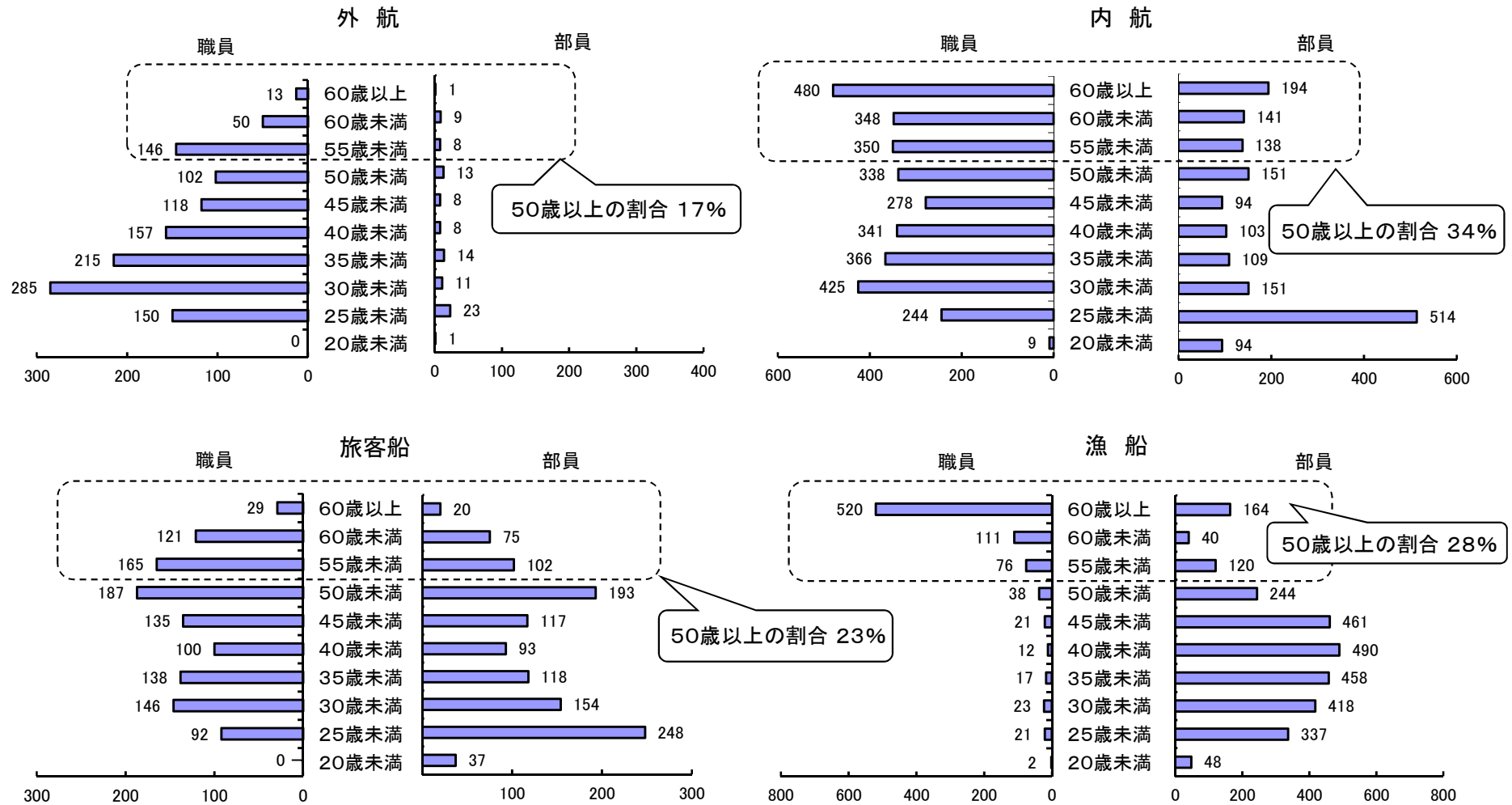
令和3年
船員数
 2,270
退職者数
 173
 8%
採用者数
 181
 8%

(漁船)



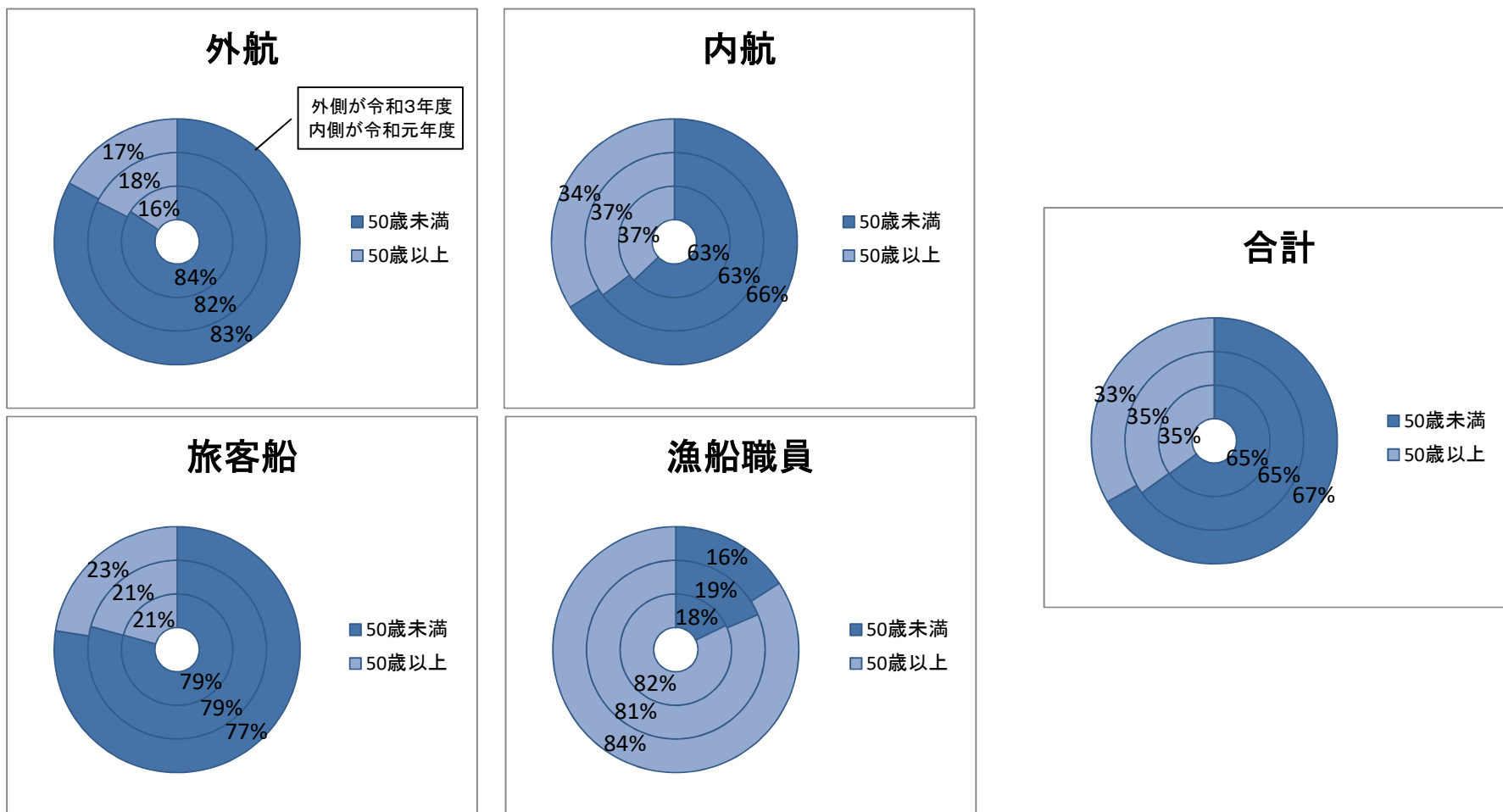
令和3年
船員数
 3,189
退職者数
 338
 11%
採用者数
 359
 11%

船員の年齢別構成(令和3年) (50歳区切り)



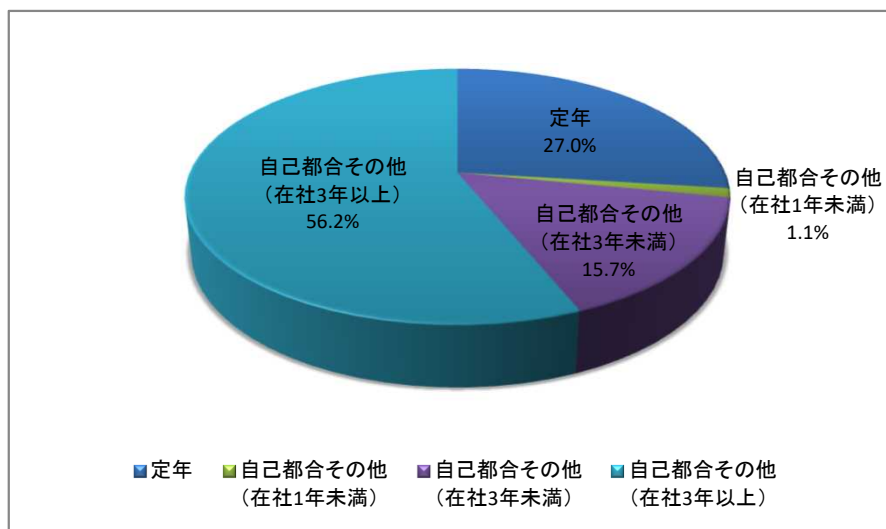
船員の年齢構成比較（50歳区切り）

（注）円グラフの内側から順に令和元年度、令和2年度、外側が令和3年度の比率を示す。

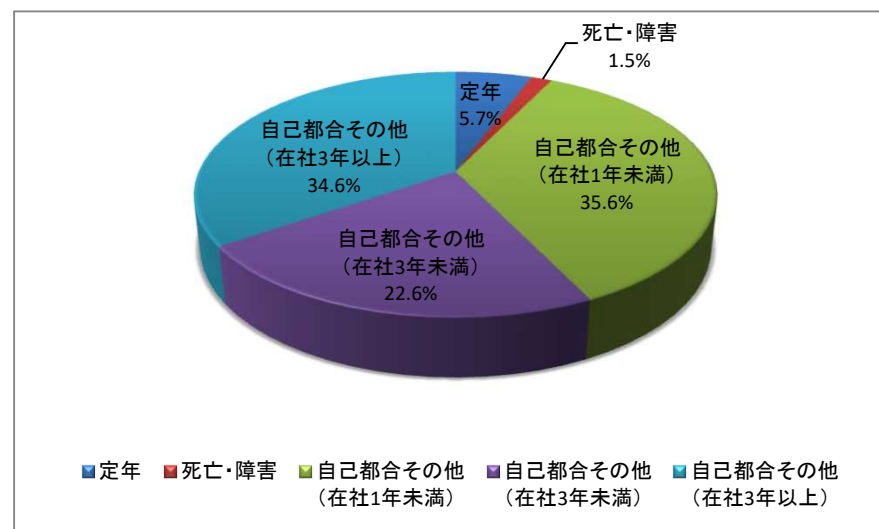


船員の退職理由(令和3年)

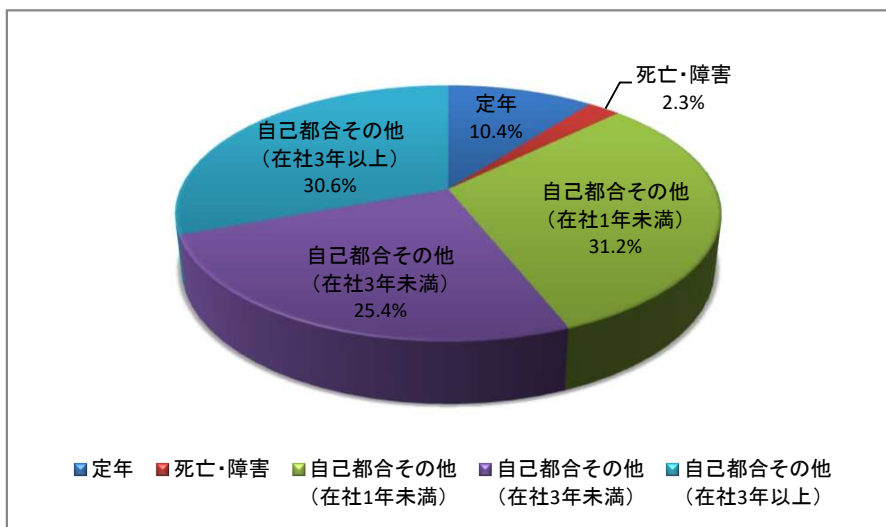
(外航)



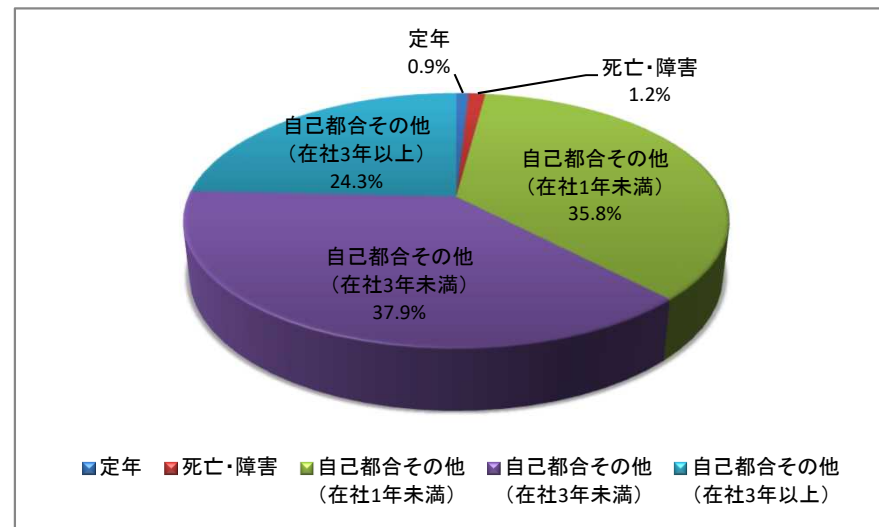
(内航)



(旅客船)

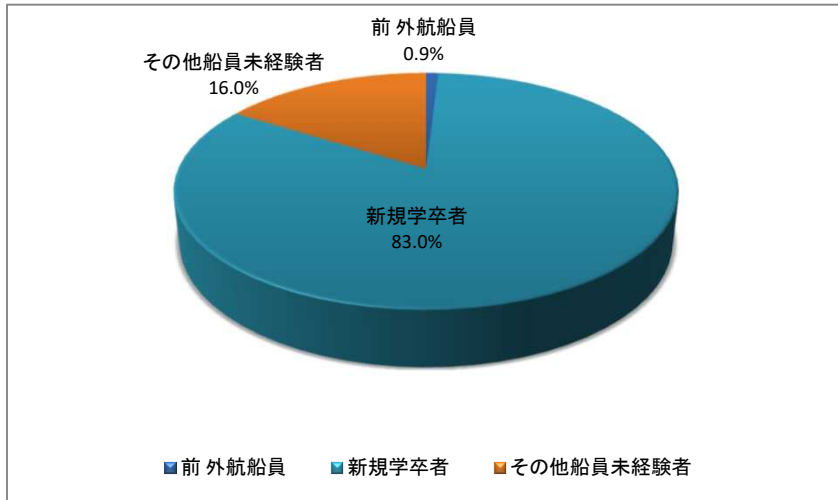


(漁船)

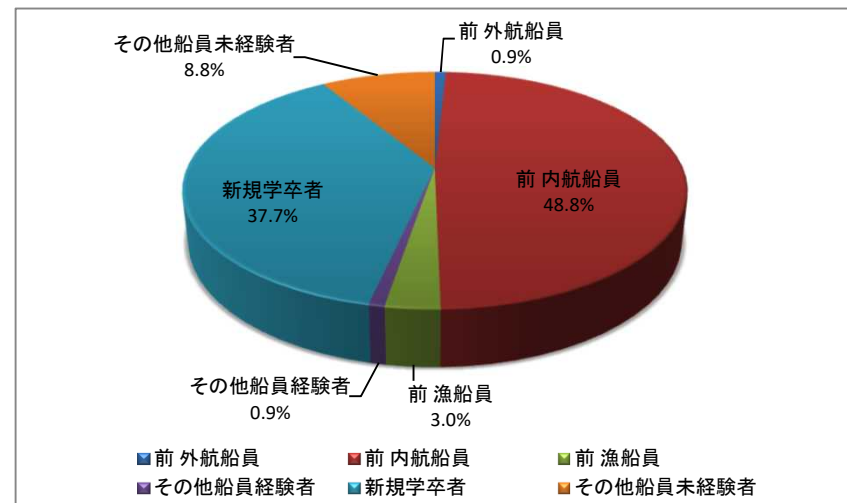


採用船員の前歴(令和3年)

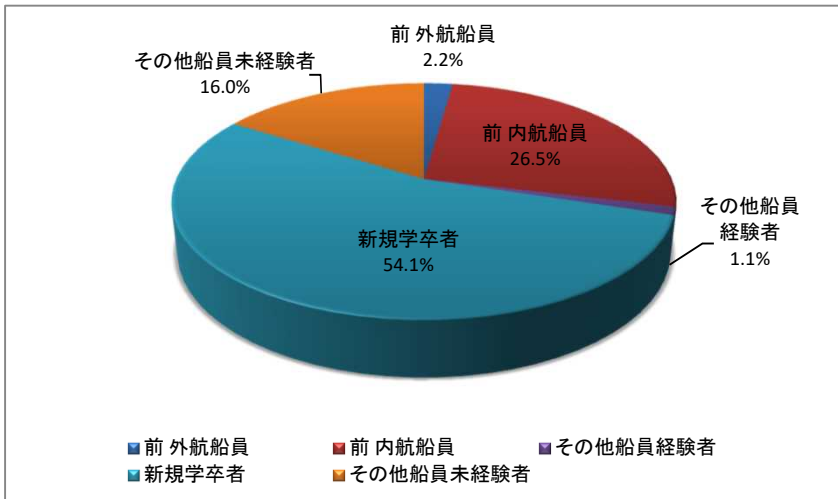
(外航)



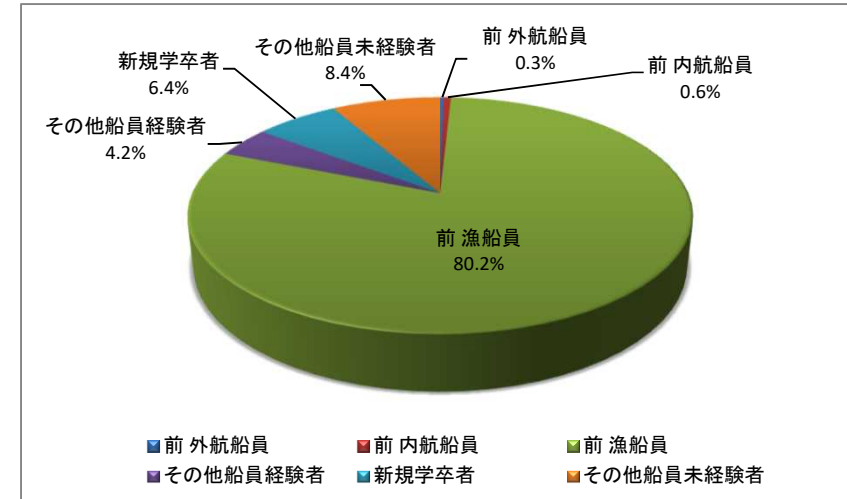
(内航)



(旅客船)

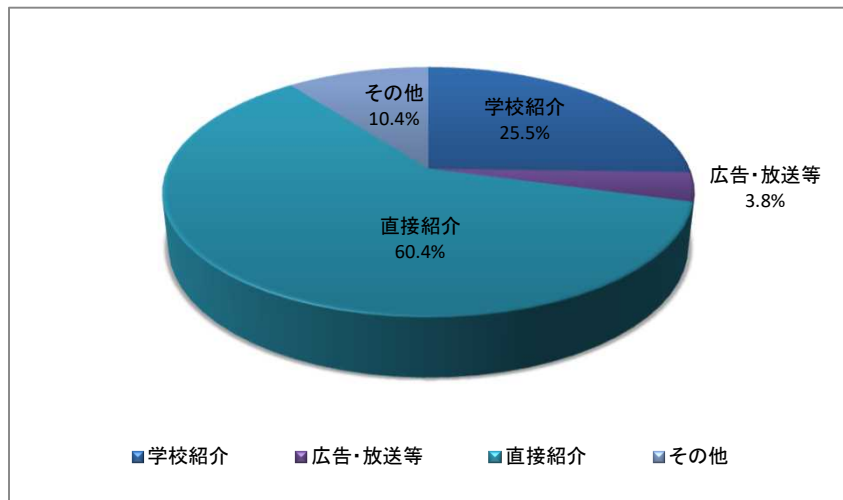


(漁船)

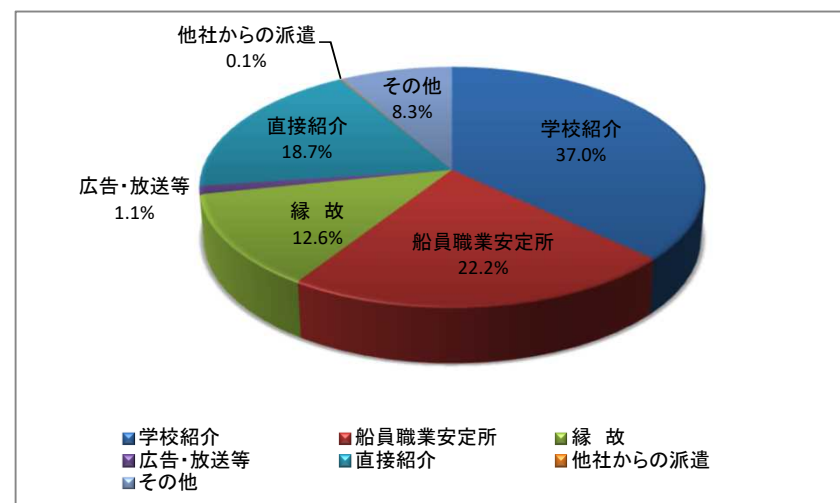


採用船員の入職経路(令和3年)

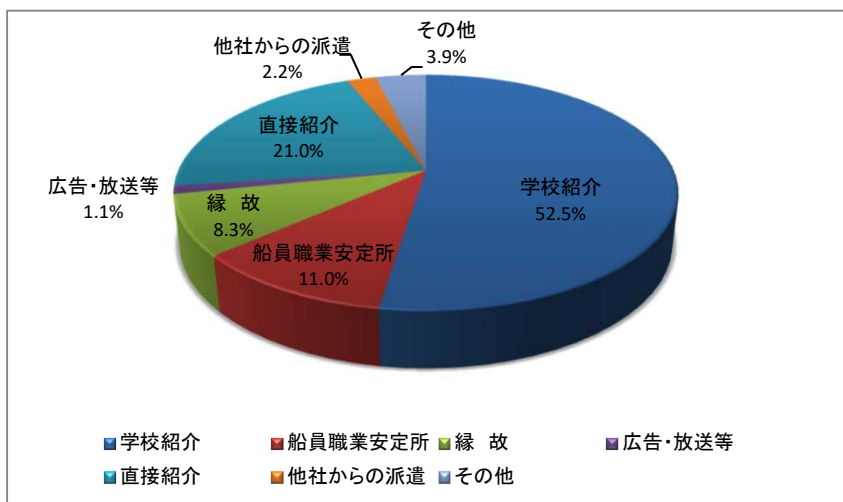
(外航)



(内航)



(旅客船)



(漁船)

